

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人愛成会	代表者	理事長 佐々木 哲	法人・事業所の特徴	法人の「愛・行動・感謝」という基本理念に基づき、事業所として『私たちは、利用者様一人ひとりを【尊重】し、【自分らしさ】と【生きがい】を持って、安心して暮らしが継続できるよう支援します』の理念を掲げ、ご利用者様にとって安心と信頼を得られる福祉サービスの実践に努めます。
事業所名	小規模多機能ホーム 自由ヶ丘	管理者	佐藤 史		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	1人	1人	1人	人	3人	1人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			スタッフ自己評価を見て、色々なことに取り組んでいることがわかった。	課題や問題に対して、速やかに対応・改善することができるよう取り組んでいきたい。また、職員として臨機応変に対応できるスキルを身につけられるように研修参加も含め自己研鑽に努めていく。
B. 事業所のしつらえ・環境			以前に一度玄関に鍵がかかっていたことがあった。事業所までの経路に看板を設置したことでわかりやすくなると思う。	利用者のみならず、事業所と関わる人にとって居心地の良い環境となるよう努めていきたい。
C. 事業所と地域のかかわり			事業内容については、地域の方にはまだまだ浸透していないと思う。地域の行事やイベントに参加した際等に、もう少しPRするようにしていけば良いと思う。	事業内容や相談窓口としての機能について、地域に知ってもらえるように積極的に働きかけていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			利用者が外出したり行事等で地域に出て行っていることは、運営推進会議で説明していることで初めてわかることが多いと思う。	地域の行事やイベントに参加して交流を図っていくようにする。また、地域の心配の方の支援についても積極的に働きかけていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			事業所の広報誌を見ることで、利用者についての取組みがわかって良いと思う。地域の心配の方等との関わりは、個人情報の問題もあり慎重に対応が必要だと思う。	地域の心配の方についての情報交換や支援について検討する場として、運営推進会議を有効活用していきたい。
F. 事業所の防災・災害対策			防災計画等を確認することで、消防訓練を実施していることがわかった。地域の防災訓練は実施されていないが、今後実施する際には参加したい。	事業所で実施する消防訓練に、防災協力員として委嘱している地域の方にも積極的に参加してもらえるように働きかけていく。また、地域の防災訓練が行われる際には参加したい。